

2月12日(日)～3月12日(日) 満月セレクト

－ 今回のセレクトター ご紹介 －

Music Selector : レイチェル・チャン



レイチェル・チャン

J-WAVE 81.3FM『SMILE ON SUNDAY』(日曜日9:00-13:00)ナビゲーター。TOKYO MX『モーニングCROSS』コメンテーター。横浜市出身。東洋英和女学院大学社会科学部卒業。幼少に過ごしたニューヨークで演劇・アートと出会い、学生時代は英語劇に没頭。アナウンサーを経験後、渡英。約6年間在住後、帰国。現在はラジオ、テレビ、CM、映画祭をはじめとしたイベントMCなどで活躍中。Blue Note Tokyo他に、東北復興支援チャリティライブ「Journey back Home」を定期的に主催。大の日本酒好きで、名誉唎酒師酒匠に任命される。ニコンプラザ銀座で写真展を開催するなど、活動の幅を広げている。

今回のセレクトCD

1.



Bon Iver / Bon Iver (Jagjaguwar / JAG135J)

シンガー・ソングライターのジャスティン・バーノンがフロントマンのアメリカのバンドですが、北欧のキリリとした空気を思わせる透明感のある音が独特。浮遊感のある彼らのサウンドに包まれていると、心身ともに別世界へいざなってもらえるような気にさえなってくる。身体も心も音に委ねて、まだ見ぬ新しい景色を想像しながら聞いてほしいアルバムです。

2.



Ásgæir / In the Silence (One Little Indian / TPLP1207CD)

アイスランドの小さな町出身のシンガー・ソングライター、アウスゲイルは元々陸上選手でやり投げのアイスランド代表としても活動していました。怪我が元で陸上を断念した際にギターが心の支えとなり、高校卒業を前にしてデビューしたという異色の経歴を持つ。アイスランドの冬は長く、ゆえに短い貴重な春を感じさせる光に溢れたサウンドは幻想的で美しい。キラキラとした光の粒までもが見えそうなアウスゲイルの音世界にぜひ包まれてください。

3.



Ent / Element (Virgin / TYCT-69108)

人気バンド、ストレイテナーのフロントマン、ホリエアツシのソロ・プロジェクトentはバンドのサウンドとはまた違った透き通るエレクトロ・サウンドも盛り込んだ多様性を感じる世界観。さまざまな景色が思い浮かぶ、映像とサウンドが寄り添うような作品です。寒さが和らいてきたらちょっと足を伸ばして 小トリップしたくなる曲ばかりです。季節の風を感じながら足取り軽くどこかへ行きたくなること間違い無し。

4.



Kings of Convenience / Riot on an Empty Street (Virgin / VJCP-68629)

ノルウェー、ベルゲンのアコースティック・ポップ・デュオ。優しいギターの色と軽やかなメロディーを聞いてのこも身体も軽くなってくる。空を見上げて雲の形を眺めてみたり、小さな草花に目をやってみたり、日常の中のふとした時間を大切にたたく。オーガニックな音のイメージとは裏腹に歌詞にも注目してみると、ちよっとくすっと笑えるようなユーモアも散りばめられていて、ただ心地よいだけではないのが面白い。

5.



Kina Grannis / Elements (Victor / WJCP-65241)

LA出身の日系アメリカ人シンガー・ソングライター。彼女の歌声を旅先で初めて聴いた時、少女のようなあどけなさかなんとも言えないあたかい気持ちにさせてくれたのを覚えている。車窓を流れる大小さまざまな木たち…。木漏れ日。それでいて、なんだか親しい友と語り合うような、あるいは自分のうちの声に耳を澄ますようなプライベートな空間を作り出してくれるような音楽です。